

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	秋田県	市町村名	羽後町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	地域経営改革プロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成の合併に参加しないことを県内でいち早く決定したことから、直ちに行政改革に取り組むことを決め、平成15年度に羽後町第2期行政改革大綱を民間の意見を取り入れながら策定し、平成16年度より大綱に基づき行政改革に取り組んできた。その間事務事業の見直しと職員の削減、手当の見直し、民営化について町として取り組めることにいち早く取り組み、将来への基盤を作った。今までに6支所の廃止(これに伴う住民サービスの低下を招かないように郵便局への証明書発行や、収納事務の委託も実施。)、保育所の民営化、職員数の削減、各種手当の見直しを実施、指定管理者制度を2施設で実施している。</p> <p>(具体的な成果目標) 職員数の削減については行政改革大綱の目標を上回る実績を上げているが、更に平成19年度以降3年間で30名の職員の削減と機構改革に取り組む。</p>			
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑫)	①	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.ugomachi.com/e_ugo/kurasi/gyosei/kikaku/tyousei/g.p.html">http://www.ugomachi.com/e_ugo/kurasi/gyosei/kikaku/tyousei/g.p.html</a>			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円)		
		(うちH20事業費)		
事務事業の見直しによる機構改革	19年度までに地区公民館に派遣していた職員を廃止し、保育所についても民営化を実施、指定管理者による委託も実施してきた。また各種手当についても削減を実施してきた。今後は更なる事務改善を実施し、職員の削減と機構改革に取り組む。事業費は、公民館の民間への管理委託料、郵便局への委託料、指定管理者への委託料。	109,000	(35,012)	
廃校利用による地域の活性化	今まで廃校となった施設でまだ使用できる施設については、積極的に住民福祉のための施設への転換を図ってきており、上仙道小学校の農家婦人活動促進施設、上到米小学校の福祉施設、飯沢小学校の農林業交流体験施設等を整備しほぼ施設的には住民要望にこたえられた。今後はまだ学校統合も数校考えられるため、企業誘致や地域企業の拡張などに即対応できるように取り組んでいく。	0		
		(0)		
総 計		109,000	(35,012)	
その他特記事項				
行政改革は住民福祉とともに進まなければならないことから、切り詰めるところは切り詰めそれを住民福祉に回せる財源としながら、今後は住民と連携した行政を進めてゆくことが大切と考える。住民主導で行政的なことが実施できれば積極的に進めてゆく。支所を廃止したときの経緯で住民団体とは積極的に話し合いがもてたし、建設的な意見があり実現したことを基礎として取り組んでいく。				